

推薦人 大阪維新の会代表 吉村 洋文(幹事長) 横山 英幸

- そして、**政治と金に決着を!**
- 1 社会保障改革**
世代間扶助から所得間扶助へ
 - 2 税制の改革**
フラットタックスで手取りを増やす
 - 3 大・規制改革**
日本の閉塞感を打破する
規制よりも自由で人を守る社会へ
 - 4 統治機構改革**
強い日本を創る
地方政府を育て多極分散社会へ
 - 5 外交安保改革**
不安定な時代にも国民を守る
緊急事態を想定した法制の整備

今こそ **新しい日本を選ぶ時!**

身を切る 維新か
旧文通費や政策活動費の領収書公開。お金の流れを透明化し、抜け道を廃止。

真金の自民か
過去からロッキード事件やリクルート事件など、金銭汚職を繰り返す

VS 企業団体献金の受け取りを禁止。しつらみのない規制緩和で経済を活性化。

VS 消費減税や、税と社会保障の一体改革で、国民負担を恒久的に軽減。

VS 国民負担を強いる一方で選挙が近づくとバラ撒きを繰り返す

VS 憲法改正や定数削減など選挙で掲げた公約も、選挙が終われば実行しない

維新が過半数を取った議会で、定数や報酬の削減を実行済み。

プロフィール
1977年7月27日生まれ
【学歴】
茨木市立山手台小/北陵中
私立 関西大倉高校 卒
信州大学 経済学部 卒
【職歴】
中央青山監査法人
あらた監査法人
税理士法人PwC 勤務を経て
萩原会計事務所 開業
(現H&H合同会計事務所)
茨木市議会議員(2期7年)
【資格・役職】
税理士・公認会計士
大阪維新の会 政調会長代理
【家族】
妻と長男の3人家族

日本維新の会 公認

はぎ原 けい
前茨木市議会議員(2期7年)
税理士・公認会計士
(47歳)

変わらなければ 政治じゃない!



磯部和哉

能勢・豊野 箕面・茨木地区

1. 日本を永世中立国に
2. 消費税増税反対

けやけき大阪九区政策

次世代の創出・生涯の学び
図書館の増設24時間営業
各地域拠点病院の新設
新規医療開発・創業による
経済の活性化・雇用確保
高齢者・障害者支援充実
子育て支援
保育園・あずかり施設の増設
各地域渋滞解消道路新設
茨木インター渋滞解消工事
野外音楽堂の新設

いつもありがとうございます。いま、日本の停滞をなくすには、このやり方しかないと考えます。皆様への投票をよりよくお願い申し上げます。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

(うらもご覧ください。)

野党統一候補

ながさき由美子 社民党公認

大阪9区(茨木市・箕面市・豊能町・能勢町)

なごさき由美子は市民のみなさんとともに、小さな声が大切にされる政治をつくりまします。


母が家庭で育ち、保育士として障がいのある子どもたち、在日外国人の子どもたちと出会ってきました。貧困と生きづらさは、子ども世代にも深刻な影響をあたえ、厳しい社会状況のなかで差別と排除が強まっています。日々の暮らしが苦しいのに、今の政権は、軍事費を5年間で43兆円にし、敵基地攻撃能力保有を打ち出すなど、戦争ができる国へと突き進むばかりです。対立ではなく対話で、誰もが希望と尊厳を持てる社会を作ります。

STOPL 格差・貧困 労働者の使い捨てを許さない!

- 非正規・不安定雇用を縮減。正規雇用への転換を促進。
- 最低賃金全国一律1500円を早期に実現。

ながさき由美子プロフィール
1956年静岡県生まれ。日本福祉大学福祉学部卒業。1982年より大阪府在住。保育士として25年間働く。1998年参議院選挙、その後、大阪市議会選挙に挑戦。朝鮮学校無償化連絡会事務局長として子どもたちの学ぶ権利の保障を訴え、11年間500回以上をわたり毎週火曜日府庁前に立つ。2023年大阪府議会議員選挙に茨木市から挑戦。子ども・障がい者・外国人など、社会で弱い立場におかれた人のために不屈に声を上げるのが信条。

詳しい政策や活動はこちらから



投票日▶10月27日(日)
投票時間▶午前7時から午後8時まで

さあ投票 選挙の主役はあなたです

衆議院の選挙制度
小選挙区選挙 ⇒ 候補者名で投票します
比例代表選挙 ⇒ 政党等の名称又は略称で投票します

18歳以上の方が投票できます!

入場整理券がなくとも投票できます!

18歳未満の子どもと一緒に投票に行くことができます

期日前投票 10月16日(水)から10月26日(土)までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む。)期日前投票所により異なる場合があります。

不在者投票 選挙人名簿登録地以外の市区町村に滞在している方や府選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

点字投票・代理投票等 点字投票、代理投票の制度を利用する場合は、投票所の係員に申し出てください。また、手話通訳が必要な方は、事前に各市区町村の選挙管理委員会に申し出てください。



日本をなめるな!



参政党

比例も参政党へ

上がる物価と税金、上がらない給料と気分。もう先進国と名乗れない経済の低迷。世界に誇るべき技術力を持つ日本中小企業の衰退。自分たちの利益と保身にしか興味がない政治家の劣化。真実を報道しないマスコミ。止まらぬ少子化、消えゆく地方。輸入頼みの日本の食卓。後回しにされる環境保護。解決しないエネルギー問題。いじめや自殺が絶えない学校や会社。子供も大人もどんどん生きにくくなる社会。こうした日本の弱体化を待っていたかのように、土地もインフラも企業も外国資本に買われ、大量の移民が流入する。このままでは日本が日本でなくなる。もう見過ごしてなんてられない。

私たちはまだやれる。日本の未来を諦めない。

参政党公約2024 3つの決意と7つの行動

特設サイトで公約をチェック!



片岡真

参政党公認

片岡真

プロフィール

33歳

1991年(平成3年)生まれ。大阪府茨木市出身。大阪府茨木市立中条小学校、養精中学校、茨木高等学校、大阪大学法学部を卒業。硝子メーカーでの会社員を経て政治の世界へ。座右の銘は「人事を尽くして天命を待つ」

決意 1 奪われる日本の国土と富を護り抜く。

行動 1 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終止符を打つ。

行動 2 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。

決意 2 失われる日本の食と健康を護り抜く。

行動 3 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。

行動 4 ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。

決意 3 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。

行動 5 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。

行動 6 若者が未来の社会を動かす国へ。16歳からの投票権。

行動 7 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。

素晴らしい日本を次の世代につなぐ!

元商社マン! 政治に新しい風を!



自民党公認 公明党推薦

ひがしだ

東田じゅんぺい



昭和58年生
2児(0歳と4歳)のパパ
子育て奮闘中
大阪教育大学附属池田中学校
大阪教育大学附属高池田校舎
神戸大学経営学部
三菱商事(ドイツ・シンガポール駐在)

新人 41歳

みなさまの大切な一票を東田じゅんぺいに

民間企業での経験と国際経験を徹底的に政治の世界に反映させます!

1. 政治不信払拭こそ日本を良くする第一歩!

17年間の民間企業での経験を活かし、政治の世界に新しい風を吹き込みます。政治の常識は民間の非常識との考えのもと、政治をより身近なものにします。

2. 世界に見習うべきところは取り入れる!

世界100都市以上を訪問した経験を踏まえ、日本の良き伝統・文化は残しつつ、他国に見習うべきところは積極的に取り入れていきます。

3. ビジネスと同じ。信頼関係と顧客目線!

一人一人との信頼関係を大切に、「東田を信じる」と任せてもらえる政治家を目指します。地域の皆様の声を丁寧に拾い、国民に寄り添った政治を実現します。

SNSを通じて毎日活動を発信しています!



小学6年生の時、阪神・淡路大震災に被災し、震災復興における政治の力と人々の助け合いの尊さを実感し、政治の道を目指すようになりました。

商社マンとして、世界60か国、100都市以上を訪問した経験から、日本は素晴らしい国だと確信しています。日本は四季折々美しく、安全な国はあります。日本ほど便利でサービスに溢れた国はありません。そして何より日本は世界中から愛されています。日本のみなさまに日本という国にもっと誇りを持ってもらいたい。そして、子どもたちに「素晴らしい日本」をつないでいきたい。

17年間の民間経験と国際経験を活かし、政治に新しい風を吹かせます。東京一極集中が進む中、もう一度あの頃のような輝かしい大阪へ! 日本・大阪・北摂を明るく元気にするため、みなさまとともに進んで参ります。

政治姿勢

世の中を良くするため、あらゆる社会議題に取り組みます。

- ① 大阪再興・北摂地域発展
- ② 地方創生・地域経済振興
- ③ 外交・安全保障、経済安全保障
- ④ 経済成長、スタートアップ育成
- ⑤ デジタル
- ⑥ 少子化対策、働き方改革、女性活躍
- ⑦ 食料政策・農林水産業
- ⑧ 社会保障
- ⑨ 教育改革
- ⑩ 治安・防災

私たちも推薦します。

石破茂

福岡洋一

原田りょう

原田憲治

前衆議院議員

(うらもこ) ご覧ください。

さあ投票

選挙の主役はあなたです

投票日▶10月27日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

期日前投票

10月16日(水)から10月26日(土)までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む)期日前投票所により異なる場合があります。

不在者票

選挙人名簿登録地以外の市区町村に滞在している方や府選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

点字投票・代理投票等

点字投票、代理投票の制度を利用する場合は、投票所の係員に申し出てください。また、手話通訳が必要な方は、事前に各市区町村の選挙管理委員会に申し出てください。

衆議院の選挙制度

- 小選挙区選挙 ⇒ 候補者名で投票します
- 比例代表選挙 ⇒ 政党等の名称又は略称で投票します

18歳以上の方が投票できます!

入場整理券がなくても投票できます!



18歳未満の子どもと一緒に投票に行くことができます

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)